



発行：札幌市中央図書館 ☎512-7320

札幌市中央区南 22 条西 13 丁目 1-1

(市電「中央図書館前」徒歩 1 分 P82 台)

開館時間 月～金 9:15～20:00

土日祝 9:15～17:00

休館日：毎月第 2・第 4 水曜日

年末年始、蔵書一斉点検日

本も音楽も図書館で

2019.6

* No.10 *



今、あらためてザ・ビートルズをひも解く～ホワイト・アルバム発表から50年～

ザ・ビートルズが初来日し日本武道館で公演を行ったのは 1966 年 6 月 29 日。半世紀を経た今でもビートルズの音楽は愛されています。

昨年は通算9作目となる通称「ホワイト・アルバム」(1968 年発売)が、50周年記念として最新技術でリマスターされよみがえりました。また、解散後に発表されたジョン・レノンの「イマジン」もリマスターされ、ほぼ同時期に再発売となっています。ファンのみならず音楽好きの方なら誰もが気になる「ザ・ビートルズ」に、今回はあらためてスポットを当ててみました。

これまで何となくロックに親しみがなかった方も、奥深いビートルズ・ワールドの扉を開けてみませんか？

◆ビートルズを深く知るための本 & CD

『ビートルズ全曲歌詞集 完全版』

〔請求番号 764.7/夕〕

ビートルズの全 207 曲の歌詞を忠実に掲載。写真とともに楽曲の誕生や完成秘話をたどり、メンバー同士の知られざるエピソードも紹介しています。



©ヤマハミュージックメディア

『ザ・ビートルズ史 上・下巻』〔請求番号 764.7/ル〕

ビートルズ研究の第一人者が、取材やインタビュー、書簡などの資料から「事実」にこだわって描いたビートルズ史。1巻 800 ページ超で読みごたえたっぷり。

CD『ザ・ビートルズ』(ホワイト・アルバム)

こちらは山の手図書館にあるCDですが、中央図書館でもお取り寄せで借りることができます。

『ザ・ビートルズ』は、1968 年に彼らのレーベル「アップル」から発売された第1弾のアルバムです。ジャケットが真っ白であることから通称「ホワイト・アルバム」と呼ばれ、もとは2枚組(30曲)ですが、昨年、50周年記念エディションとしてCD3枚組(57曲)で再発売されました。全曲が新たにステレオ・ミックスされ、未発表音源なども収録されています。

CD3にはいわゆる「イーシャー・デモ」を収録。『ホワイト・アルバム』収録前にジョージ・ハリソンの自宅で録ったアコースティック・デモが、クリアな音源で公式に世に出る形になりました。また、「オブ・ラ・ディ、オブ・ラ・ダ」は、アコースティック・ギターが印象的なレゲエ風のポップな楽曲。日本では、小学校の音楽の教科書に掲載され知名度が高いですね。レコーディング時に、完璧主義者のポールが繰り返し録り直しを要求したため、メンバーは心底この曲に嫌気がさしてしまい、ジョージの「サボイ・ラッフル」でそれを皮肉の歌詞が入っているほどです。

『ザ・ビートルズ』は、メンバーの音楽性や想像力の高まりを感じさせる楽曲に溢れ、多種多様なビートルズの世界が聴き取れる一方で、まとまりに欠けているとの指摘もあります。メンバー自身が心底大好きな「ビートルズ」。しかし、個々のメンバーが「ビートルズ」というバンドの枠には収まり切らなくなったことがお互いに何となく分かり始めた、そんなアルバムとなりました。



図書館員のおすすめ！
～講演会編～

中央図書館では、皆さんにもっと読書を楽しんでいただけるよう、また本をはじめとするさまざまな文化との出会いが広がるよう、テーマ別図書展示や専門家による講演会などを実施しています。

ここでは、皆さんの興味の幅を広げるようなイベントをピックアップしてご紹介します。

図書館が美術館に!?「美術への誘い(いざない)」
6/18(火)13:30～ 3階研修室A

北海道美術館協力会の皆さんが、道立近代美術館で展示している作品を中心に、画像を見ながらわかりやすく解説してくれます。解説を聞いてから美術館に行くと、作品の見方が変わりますよ。

今年は6月と11月に予定しており、6/18は「**東山魁夷唐招提寺障壁画展、マリーローランサン、三岸好太郎**」がテーマです。申込は不要ですので、直接会場へお越しください。

6月の行事カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
土日祝日は、17時閉館です						1
2 14:30 大人の 小さなおはなし会	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12 休館日	13	14	15
16	17	18 13:30 美術への誘い	19	20	21	22 13:30 英語の絵本 14:00 フォーラム
23 13:00 ろうどくの小径	24 まち文化 展示(~7/20)	25	26 休館日	27	28	29
30 14:00 まち文化講座						

サイエンス・フォーラム
6/22(土)、7/27(土)14:00～ 3階講堂

札幌科学談話会、札幌市博物館活動センター、中央図書館から構成されるサイエンス・コンソーシアム札幌の主催による講演会。自然科学から社会科学まで、大学教授などの専門家が“ホットな話題をやさしく・深く・おもしろく”説明していただきます。6月のテーマは札幌学院大学法学部の小内純子教授による「**農村女性の社会参画の現状～生活改善運動とのかかわりで～**」、7月は北海道大学総合博物館副館長の大原昌宏博士による「**北海道の昆虫たち～身近な自然と昆虫、絶滅危惧種、外来種など～**」を予定しています。いずれも申込不要となっていますので、直接3階講堂へお越しください。

各イベントでは、講演の理解を深める本のリストの配布や展示がありますのでぜひお役立てください。

このほか去年は、絵本作家・村上康成さん、直木賞作家・桜木紫乃さんをお招きし、執筆活動の裏話などを楽しくお聞きました。今年も決まり次第お知らせしますのでお楽しみに！

【展示】まち文化商店街 6/24～7/20 1階展示室
札幌の営みを語る様々な資料の中から「銭湯」「お菓子」「豆腐」をテーマに、看板やパッケージなど懐かしい暮らしの資料を集めました。
【関連行事】まち文化講座 6/30(日)14:00～
身近すぎてわからない「まち文化財産」の価値を考えます。講師は塚田敏信氏(まち文化研究所主宰)

【展示】仕事カワンランクUP↑～6/25 (1階中央)
(仮)大人の読書の勧め展 6/13～7/9 (1階入口)
明治～昭和を代表する作家の図書を展示します。

【ミニ展示】6/13(木)～7/9(火)「マンガで知る札幌ものがたり」
札幌・北海道を舞台にしたコミック、札幌の歴史、文化、グルメについてのマンガを集めました。(2階さっぽろ資料室ミニ展示コーナー)




インターネットから蔵書検索と貸出の予約ができます




携帯電話 スマートフォン



Let It Be.
(あるがままで)

札幌市の図書館 


さっぽろ市
02-S 03-19-254
31-2-209

編集後記
中学生の時、演劇部が学校祭でビートルズの曲を使ってミュージカルを演じ、感動が今でも残っています。ずっと聴き続ける曲と出会いました(O)